

制作概要

箱の中には闇がある、ふたを開く、光は箱の中を、底を照らし、なにも入っていないことを示す、顕らかにする、啓蒙する。又は、入っていることを示す、豊熟であることを喜び、感謝する。

箱は外気を隔て、光りを遮断して保温し、発酵させる、熟成させる、涵養する、又、冷やし、腐乱を防ぐ、延命し、保存する。

さらに、保護する、捕える 防御する、収集し分類する、世界を集め、過去を解析することで未来を予測する。

例えば、空海の意識を表象する密教の両界曼陀羅の一、胎藏界曼陀羅は、如来の慈悲からすべての仏・菩薩が現れ衆生を救済する象徴で、胎藏は母胎の意で、一切を含有するたとえて、
 図象[グラフィック]の力、箱の中の世界観。時計 百葉箱 貴蔵 倉庫 金庫 冷蔵庫 宝石箱
 温室 温床 苗床 洞窟 茶室 書齋(方丈の庵)
 図書館 映画館 刑務所独房 家 弁当箱 テレビ コンピュータ 身体にフィットする棺桶
 器 車 船 電話ボックス

今回の番画廊個展発表は前回の信濃橋画廊個展の諸要素を踏襲しつつ、新しい意識の広がり
 を示すことです、画廊という箱の中で。
 箱の中の光はその箱を外から照らすことはできない、箱は外部との関係でしか存在できない、中に在る物の価値で箱の意味は変わる、箱の中で育まれる。

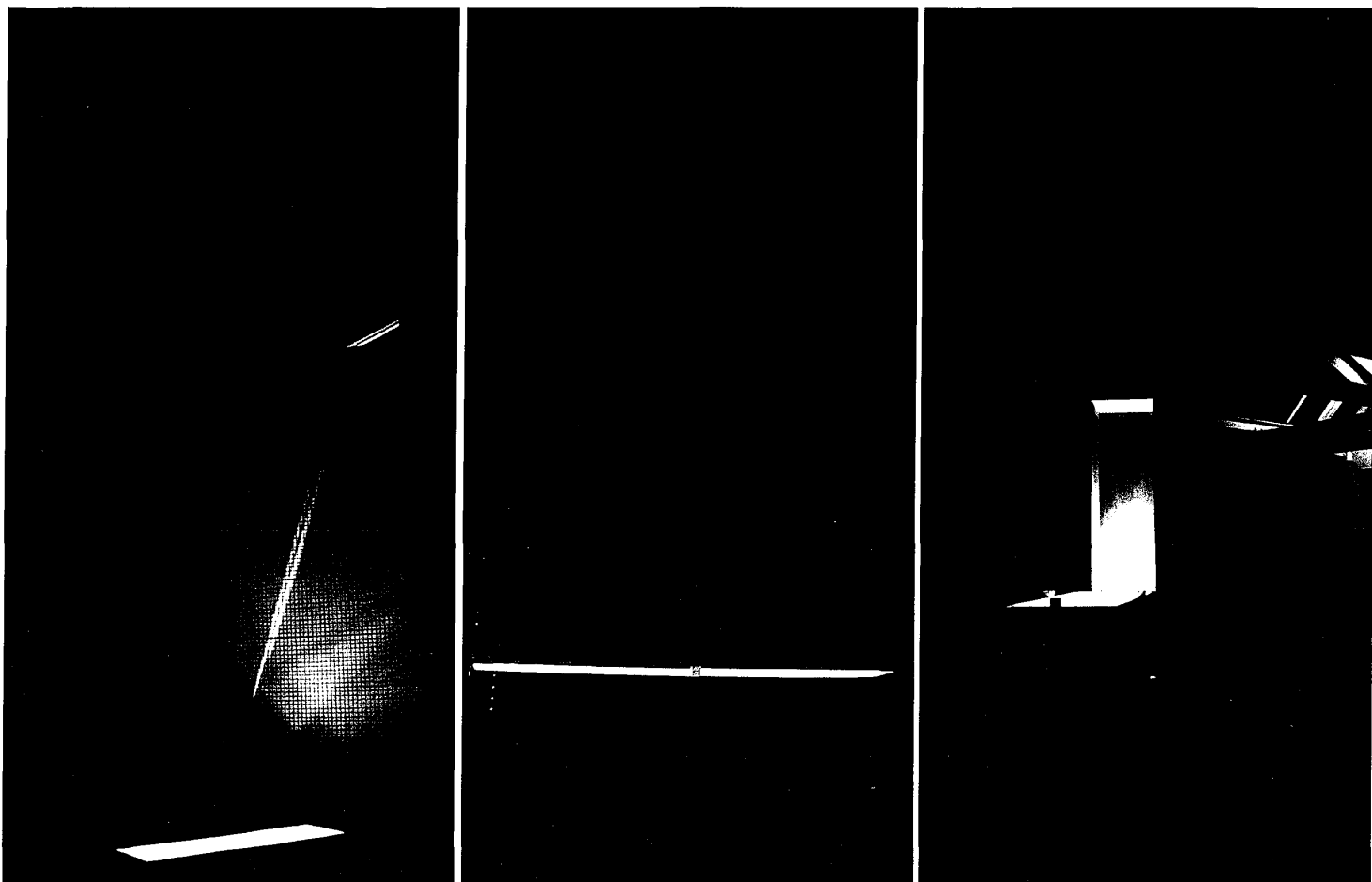
光は[意識である箱]に伝えようとする、すべてを。

北野 正治
 「光と箱」

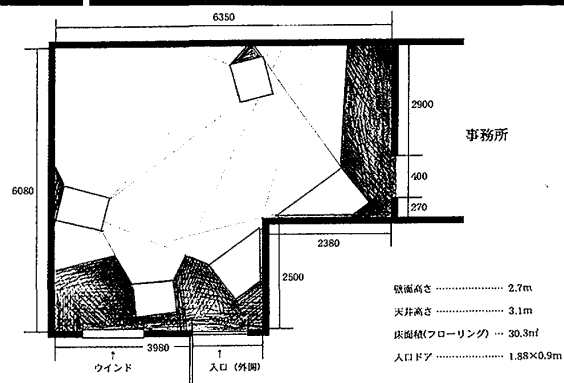
「北野正治個展」

番画廊(大阪)

2006年3月6日(月)～11日(土)



光の箱は、大きな箱の内側を照らす、空間が意識される.....
 闇と光が逆転するとき、また、育まれるとき.....
 二つの箱、形が関係し相乗し、溶け合い、色めく.....



ビルの中の画廊 画廊の中の箱 箱の中の時計、箱の中の人間



北野 正治

光と箱

2006年

色ゼラチン・照明器具・スポットライト

「北野正治個展」 香画廊 (大阪)